

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

【細粒】

第2類医薬品

◆ウチダの漢方製剤◆

ウチダの 解筋止痛湯 (分包)

ゲキンシツウトウ

53

分包

ウチダの解筋止痛湯(分包)は、漢方処方にしたがい生薬を配合し抽出して得た水製エキスを服用しやすい細粒の分包にしたものです。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 生後3ヵ月未満の乳児。
- (2) 次の診断を受けた人。

心臓病

2. 症状があるときのみの服用にとどめ、連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 次の症状のある人。

むくみ

(5) 次の診断を受けた人。

高血圧、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等が見られ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

次の1回量を1日3回食前または食間に服用する。

年齢	1回量
大人(15歳以上)	1包
15歳未満7歳以上	2/3包
7歳未満4歳以上	1/2包
4歳未満2歳以上	1/3包
2歳未満	1/4包

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

本品1日量〔3包(1包1g)〕中

〔シャクヤク……………2.0g〕
〔カンゾウ……………2.0g〕

芍薬甘草湯エキス……………1.10g

賦形剤として乳糖水和物・パレイショデンプン、吸湿防止剤としてメタケイ酸アルミン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 小児で1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2日以内に服用すること。

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社ウチダ和漢薬 お客様相談センター

TEL 03-3806-4141

受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります。効能・効果にかわりはありません。

効能・効果

急激におこる筋肉のけいれんを伴う疼痛



株式会社 ウチダ和漢薬

* 新潟県上越市大潟区蜘蛛池 1755-3